

行政&市民の協働で

今話題の



シビックテック 知って 体験する を

車イスで
行ける
トイレマップ



を

新型コロナウイルス感染拡大の状況によりオンラインの開催となる可能性があります

テーブルforシビックテック in さいたま

ゴミの
捨て方が
わかる
アプリ



「シビックテック」とは？
地域に必要な仕組みを市民と行政が一緒になって
考えたり、ITやデータを活用してその仕組みを
具現化したり、すでにある公共サービスをみんな
で使いやすいものにしたる活動です。

全国の活動事例を知ったり、地域で何ができるか考えたり、

行政データに触れたりしながら、

「シビックテックを知って体験する」イベントです。

定員
50名程度
無料

2022
3/2 (水)

13:30-16:30

浦和コミュニティセンター
15集会室

(浦和駅東口駅前コムナーレ9階)

対象 ●シビックテックや協働に
興味がある、行政職員・市民・
市民活動団体 など

ITを使った防災や観光アプリ、
子育てマップなど、ニュースで耳にしませんか？



「不便」があれば「便利なもの」をつくる

「使にくい」「ものは」「使いやすいもの」にする

「こんなものがあつたら便利」の視点がGOOD。
テクノロジーの知識がゼロでもOK

2011年の東日本大震災を機に、エンジニアたちの「自分たちのスキルを使って社会に貢献にできることをしたい」という想いからシビックテック活動が広がり、今では全国で80以上の団体がシビックテックに関する取り組みを行っています。

各地では、エンジニアなど専門的な知識を持つ人だけでなく、学生や主婦、シニアなど、そこに生活する様々な人が参加し、彼らのアイデアや知恵が生かされています。行政サービスや巨大IT企業に頼るだけではなく、

「いち生活者」としての視点をもちながら、必要なものがあれば自分たちでつくる、間違いがあれば自分たちで修正する、そのテーブルに行政や市民団体、地元の企業にもつてもらう。

それにより生まれたサービスは、個々の知識や知恵、経験が集積された、みんなで作る・みんながつかえるオープンでフラットな仕組みになります。

まずは、一緒に「みんなで作る・みんながつかえるオープンでフラットな仕組み」について考えてみませんか。

セミナーの内容

講演

「シビックテックを知る」

福島 健一郎氏

アイバブリッキング株式会社代表取締役／
一般社団法人コード・フォー・カナザワ 代表理事／
一般社団法人シビックテックジャパン 代表理事



ワークショップ

「こんなサービスがあつたらいいなを考える」

- さいたま市であつたら便利なサービス
- 使いやすしたい行政サービス



講演

「行政と市民活動の協働を推進するには？行政データを活用するには？」

神田 現氏 金沢市市民局市民協働推進課



ワークショップ

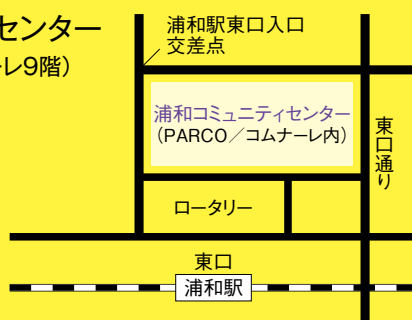
「さいたま市のデータを見てみよう」

マッチングファンドの報告 シビックテックさいたま、さいたま市高齢福祉課

会場 アクセス

浦和コミュニティセンター
15集会室(コムナーレ9階)

JR「浦和」駅下車、
東口より徒歩1分



お申し込み
締め切り

2022
2/28

お申し込み・お問い合わせ

〔お申し込みフォーム〕

<https://forms.gle/ijamV1TkorWo6uxh6>

または、右のQRコードを
読み取ってアクセス



〔お問い合わせ〕

シビックテックさいたま (担当: 桑原、太田)

さいたま市南区鹿手袋7-3-19 2F

email ● civitech.saitama@gmail.com

Web ● <https://www.civitechsaitama.com/>

